



**KOMA**  
Handmade Furniture  
made in Japan

自然との呼吸 創造と用の美

Beauty of shaping and use

## 家具職人KOMAの世界

会期 平成29年  
12月6日(水)~12月12日(火)  
最終日12月12日(火)は午後3時にて閉場

会場 5階ギャラリー

受け継がれた伝統の手技を駆使し、素材の美しさを最大限に引き出す家具作りで話題の若き職人集団「KOMA」。

代表の松岡茂樹氏の技と感性で生まれる作品は、自然界が創る造形だけに許された作為のない用の美。「木と気」の呼吸が細部にまでこだわり抜いた家具を創り出します。たわわに咲く花、風に揺れる木の葉のような、柔らかく繊細な心に触れる美しさ。家具は使うことで人生に寄り添い思い出を紡ぐもの。それこそが創造と用の美の世界。家具職人KOMAの世界なのです。



さいか屋  
藤沢

〒251-8558 藤沢市藤沢555  
TEL. 0466-27-1111

## 家具のデザイン

ほとんどの家具デザインは代表松岡によって手がけられます。加工方法、工程、強度、構造、など全て知っている職人だから出来るデザインがあります。思いついたらすぐに工房で試作を始めます。少づつ変更を加えながら一から何度も試作を繰り返しようやく一つの椅子がうまれます。

また、椅子は真正面からではなく「後ろ」から見た時、特に美しく見える様にデザインします。テーブルの下にきれいに納まっている姿、そこから引き出される時の姿、それに座る人とその椅子の姿、そんな日常の中の椅子の姿は「後ろ」から目にする事が大半だからです。その椅子に座る人がより美しく見える様に、その椅子に座ると少し何かが変わる様な、心の背筋が少し伸びるような、そんな日常に少し彩を添えるような椅子を作ります。



## 図面について



図面は万年筆の手書きです。手書きだから表現できるクリエイションがあるからです。PCで描いていた時期もありましたが、どうしても有機的にならない。が理由です



## 板の木目合わせ

KOMAの無垢テーブルは同じ真四角のデザインでもまったく違う印象を与えます。それは、板の剥ぎ方の美しさと躍動感が全く違うからです。時間と材料を惜しまず、全神経を集中して、木目を使って絵を描く様に剥ぎ合せます。これは、出来ない人には一生出来ない技術です。比べれば、誰が見ても一目瞭然です。

テーブル天板や座面など広い面で使用する板は「幅広」の材料(20cm前後)を使用します。



## 家具の仕上げ

- komaでは、独自の仕上げ方法をとっています。
- ①だんだん「目」を細かくしながら5工程に分けて木材をサンドペーパーで磨き込みます。
  - ②スベスベになった木材に下地剤を塗りこみます。
  - ③24時間乾燥させた後もう一度さらに「目」の細かいサンドペーパーで磨き込みます。
  - ④天然オイルを塗りこみます。そしてよく拭き取ります。
  - ⑤天然ワックスを塗りこみます。またよく拭き取り完成です。

オイル仕上げのナチュラルで優しい風合いを残したまま耐水性、防汚性の高さが魅力です。制作時の手間は当然かかりますが、メンテナンスがしやすく「無垢材を生かす」仕上げ方法を採用しています。

新品の状態が一番ではなく、永く使っていただくなか愛着と共に艶を増しどんどん良くなっていく。そして本当の完成を迎える。一つ一つの傷にお客様のストーリーが刻まれる様な家具に仕上がります。※メンテナンスもご家庭で簡単にしていただけます。



**KOMA**  
Handmade Furniture  
made in japan

SHIGEKI MATSUOKA

松岡茂樹

家具職人



### PROFILE

- 2000～ 日田工芸株式会社入社 家具職人として修行をはじめ。
- 2003 工房『デザインワークスKOMA』設立。
- 2004～ 第23回 朝日現代クラフト入選  
第45回 日本クラフト展入選
- 2015 『100年杉のsim chair』がウッドデザイン賞『奨励賞』受賞  
『100年杉のcocoda chair』がウッドデザイン賞受賞
- 2016 WOOD DESIGN JAPAN AWARD 2016『TAKUMI賞』受賞  
『日本の木と技が創る超軽量家具』がウッドデザイン賞『奨励賞』メディア  
■TV東京『ソロモン流』密着取材  
■BS日テレ『キズナの子カラ』密着取材  
■ラジオJ-WAVE『School TV DREAM TRAIN』出演など